

- 点 鐘
- ソング
- 四つのテスト
- ゲスト

周藤会長
「それこそロータリー」
関口会員
第一グループガバナー補佐 佐藤孝彦 様
ロータリーファミリー クルス・ペレス・アントニオさん (ポニョ君)
なし

《 出席報告 》
■会員数/40 名 ■本日出席/25 名
■出席率/78.3%

- ビジター
- ニコニコ BOX

- ・第一グループガバナー補佐 佐藤孝彦 様 事前訪問、宜しくお願い致します。
- ・周藤会長 佐藤ガバナー補佐、本日よろしくお願いいたします。齋藤国際奉仕委員長、福田米山記念奨学委員長、本日のクラブ協議会発表よろしくお願いいたします。
- ・元村幹事 本日はクラブ協議会。皆様どうぞよろしくお願います！
- ・関口会員 深作先生の代役として、本日四つのテストをやらせて頂きます。
- ・齋藤会員 クラブ協議会、佐藤ガバナー補佐よろしくお願います。
- ・古志会員 気持ちの良い天気ですね。本日も宜しくお願います。
- ・椛澤会員 夏バテしないように気をつけましょう！
- ・柴崎会員 地区大会戻り、寄付します。
- ・海老澤会員 本日早退です。
- ・高橋会員 朝も昼も夜もとにかく暑い！！ コロナと猛暑のダブルパンチはきびしい！！
- ・福田会員 クラブ協議会発表です。よろしくお願致します。

■会長あいさつ 周藤会長

佐藤ガバナー補佐ようこそいらっしゃいました。7月9日は当クラブ表敬訪問。13日は市川東 RC にご一緒しました。15日は昼に市川 RC の表敬訪問、夜に浦安ベイ RC の夜間例会、とお忙しい中、本日のクラブ協議会にお越しいただき有難うございます。

この後のクラブ協議会で私は戦略委員会で発表をさせていただきます。それに関連して、少々ロータリーについてお話させていただきます。先日マイロータリーなどを見ていたら、日本で発行されている「ロータリーの友」の第一号（1953年発刊）を見つけました。とても長く発刊されている機関誌です。そこにロータリアンの三大義務（1.会費の納入 2.例会出席 3.ロータリーの友を購読する）が表記されていました。改めて認識した次第です。

今後はロータリーの友をいただいたら丁寧に目を通そうと思いました。

■幹事報告 元村幹事

- ・奉仕プロジェクトセミナーの案内が届いております。担当委員長の皆様、ご出席よろしくお願います。
 - ・スリランカクラブへのお誘いが参っておりますので、ご参加希望の方は事務局までお申し出ください。
 - ・次回 23 日の例会は休会です。その次の 30 日はガバナー公式訪問となっておりますが、時間帯が通常とは違いますので、お間違えなくご出席ください。
- 例会点鐘 11 時、例会及びクラブ協議会終了 12 時 15 分 12 時半より食事となります。FAX にて改めてご案内は致します。ガバナー補佐も排出しておりますので多数のご出席をお願いたします。

■委員会報告

- ・健康管理委員会 川島委員長

県でコロナに関する調整会議が開かれています。急遽蔓延防止地域を広げる事になりました。今後は鎌ヶ谷と八千代も対象地域となります。恐らく 19 日から来月 22 日までとなると思います。千葉県がついに 250 人を超えました。250 人を超えると、病床が足りなくなるステージ 4 となります。世界では 1 億 8 千 5 百万人の患者がいて、死者は 4 百万人です。日本はまだワクチンの接種率が低い（全年齢層で見たら 1~2 割）のが問題です。デルタ株の感染者も増加傾向にあります。若い方が家庭に持ち込んで、家族内感染が増えています。接触には十分気をつけてください。後遺症には思考力・集中力の低下、睡眠障害、息苦しさ、倦怠感、脱毛、頭痛、味覚障害、筋力の低下などがあります。

これからオリンピックも行われるので、ぜひ感染対策を守っていただければと思います。



■クラブ協議会 議事進行/元村幹事

【第一グループガバナー補佐 佐藤孝彦 様 ご挨拶】

先週表敬訪問をさせていただき、第一グループの会長・幹事様とお会いできました。そのグループの中でガバナー公式訪問は浦安 RC が一番早く行われます。ガバナーに意向を直接聞くチャンスです。また RI の教えを受けた方なので、ロータリーの活動をダイレクトに掴む、格好の機会でもあります。会員の皆様はぜひご参加ください。



【活動発表】

<米山記念奨学委員会>福田委員長

ロータリー米山奨学事業は、将来日本と世界を結ぶ架け橋となって、国際社会でも活躍し、ロータリー運動のよき理解者となる人材を育成する使命を持っています。当クラブでは世話クラブとして多くの実績を持っており、カウンセラー経験の豊富なメンバーも多い事から、引き続き受け入れを継続していきたいと思っております。活動計画は3つほどありますが、その中から1つだけお伝えします。地区の要望である年間特別寄付は一人当たり1万5千円を目標としております。これまでの活動は浦安クラブでは世話クラブを定期的に受け入れております。過去に台湾の楊さん、中国の範さん、インドネシアからベネッサさん、ネパールからコピラさん、タイからタオさん、メキシコからアントニオさんが来ています。今回は学友として活躍しているネパールのコピラさんとの活動をご紹介します。過去数年間、コピラさんとご家族を介してネパールの小学校に支援活動を実施しております。浦安 RC では支援基金を創設し、今後5年間支援を継続する予定です。その後支援効果を評価し、効率の良い支援について見直しを検討します。今回はネパールの最貧民族の支援を計画しております。これらの活動は米山奨学会の単独活動ではなく、国際奉仕委員会、青少年奉仕委員会とコラボする事により、幅広い活動となっております。皆様のご協力宜しくお願い致します。



<国際奉仕委員会>齋藤委員長

浦安 RC は国際奉仕で色々な事を行ってきました。1986年にフィリピン医療活動としてメンバー5人の医者とセブ島で診療しました。その時、薬も多量に持参しました。続けてマニラへ行き、貧民街の子どもに食事支援も行いました。1997年にカンボジアに小学校を創立しました。これは浦安 RC のチャリティウォークで得た収益600万円+郵政省のボランティア預金の600万円、合わせて1,200万円で建設しました。その後もカンボジアでは井戸を造ったり、識字教育などで援助をしております。最近ではタイのチェンマイ西 RC とコラボをして、奨学金をチェンマイに送金しています。市川南 RC の100万円と浦安 RC の100万円を合わせ、その当時は金利が良かったために奨学金を金利で賄っていましたが、最近はそれだけでは奨学生の数が少なくなったために、毎年12万円の送金をしています。コロナになる前はメンバーが毎年チェンマイへ行き贈呈式に参加しています。また、タイのカレン族への支援もさせていただきました。



<戦略計画委員会>周藤委員長

2018年にRIの理事会とロータリー財団委員会が承認をされて、5年間戦略的な方向を示されました。4つの戦略的優先事項があります。

1. より大きなインパクトを与える
2. 参加者の基盤を広げる
3. 参加者の積極的な関わりを促す
4. 適応力を高める

これに対して2019年、甲斐年度に委員会が設置されました。翌年2020年、大塚年度は年度目標を文書化されています。今回の発表は文書化されたものを、そのまま使わせていただき、その中で当クラブの問題点をお話したいと思います。大塚年度に文書化された概要で、クラブの会員増強、活動の力点、例会などの活動、クラブの会員教育と、4つの視点で目標が策定されています。現時点で当クラブの問題点としてクラブの会員教育が挙げられます。今まで会員の定着は本人任せでありましたが、高齢化やコロナの関連で基礎体力が少々落ちている傾向にあります。残っている会員でどうやってこの状況に耐えられるかが問題点として考えられると思います。新入会員への教育やフォローが欠けているのも問題です。私はこれが緊急度の高い問題と考えます。

当クラブでは会員歴が5~9年より下の会員が非常に増えていて、今後歴の浅い会員が役職を担う事になると思います。教育体制をしっかり作り上げていくのが課題と考えます。



【ガバナー補佐講評】

今回のクラブ協議会では従来の協議会とスタイルを変えています。以前お願いした3点を述べていただければと思います。

1. 自分のクラブの魅力・強みについて
2. 自分のクラブの課題・解決しなければいけない問題点について
3. クラブの戦略計画について

委員会報告をするだけでなく、アウトラインを紹介していただき、上げた3点についての報告をいただければと思います。

■ロータリー財団個人寄付

周藤会長	(1)
元村幹事	(1)
齋藤会員	(3)
古志会員	(1)
花澤会員	(1)
高橋会員	(3)
海老澤会員	(5)
福田会員	(1)

■米山奨学会個人寄付

周藤会長	(1)
元村幹事	(1)
齋藤会員	(3)
古志会員	(1)
花澤会員	(1)
高橋会員	(3)
海老澤会員	(5)
福田会員	(5)